

SA 吹田 通信 第12号

2004年5月

発行 SA 吹田 事務局 〒565-0821 吹田市山田東4-41-4-506
TEL&FAX 06-6876-1437

◆「すいた国際交流プラザ」手作りおもちゃに参加して◆

小北 月子 (SA13期)

5月9日(日)午前10時よりメシアターで開催された「すいた国際交流プラザ」の手作りおもちゃのコーナーに、SA吹田、サア21吹田、おもちゃ作り市民塾の方々と共に参加しました。昨年と同じく今年も朝から雨でしたが徐々に天候が回復し、次々来場する親子でいっぱいになりました。3階のフロアにずらりと並んだ手作りおもちゃに興味津々、どれから作り始めようかと迷っている子供たち。私が準備したのはカップごま。ワンカップのふたを2つ貼り合わせ、シールを貼り、色を塗り芯になる棒を通してこまが完成。出来上がったこまをまわし、うまく廻ると子どもたちは大喜び、失敗すると何度も挑戦します。何種類もの手作りおもちゃを手にし、笑顔で帰って行く子供たちにもっと物を作る喜び、自分で作ったおもちゃで遊ぶ楽しみを知ってもらいたいと思います。

大人ばかりで来られた方も、子どもの頃を思い出し、懐かしいといいながら手作りを楽しまれ、また地域のデイサービスで作りたいので教わりたいという方、手作りおもちゃに興味を示し、珍しそうに遊び方を試していかれる留学生などいろいろな方たちと交流することができました。新しく16期生8名も参加され、約20名がおそろいのシルバーアドバイザーのTシャツ姿で、3階のロビーは最も活気あるコーナーになりました。他の会場でもSA吹田会員が多数参加、シルバーアドバイザー修了生の広範囲な力強い活動を見てシルバーパワーの凄さを感じました。おもちゃの材料も残り少なくなり、午後3時盛況のうちに無事終了しました。参加された皆様お疲れ様でした。

★吹田市子ども野外カーニバルに参加して★

野原 輝代 (SA16期)

5月5日、昨夜来の雨も上がり、北千里公園において吹田市子ども野外カーニバルが開催された。サポート吹田16からは、八木氏他12名が参加し、初めてSA吹田の方達と一緒に、おもちゃ作りや、本部のお手伝いをさせていただきました。カーニバル来場者約400名のうち、ドラエモンヘリコプター約120名、ストローライダー約80名、はねバッタ約60名、延べ260名の子どもたちが、ストローや牛乳パックを使ったおもちゃ作りに挑戦しました。色マーカーやボンドで手が汚れたり、糊がはがれたりとおどろおどろでしたが、帰りぎはに、若いお父さんが「ありがとうをいいなさい」と子どもに促す言葉を心地よく聞きました。

終了の3時ごろには材料も殆どなくなり、少し肌寒い気候の中、半袖のTシャツのメン

バーの額に汗が光っていました。先輩の皆さんのおもちゃの中にも楽しいものがあり、作らせて頂きたかったのですが、その時間もなく2〜3コを頂いて帰りました。新緑の一日を、子ども達と一緒に、私達も遊ばせていただいたと言うのが率直な感想です。

▲♪♪ SA吹田の新しい取り組み ♪♪▲

三好 桂子 (SA13期)

SA吹田の活動で大きな比重を占めるのは『おもちゃづくり』です。今年度は、これに『車椅子体験』と『高齢者疑似体験』を企画しました。対象は小・中学生及びPTAです。不自由さを自分で体験することにより、いろいろな人がいることを知り、そこから「やさしさ」が生まれてくると思います。そんな、きっかけづくりをSA吹田で担いたいです。

5月19日、SA吹田の監査(ナルク常任理事)藤岡さんに車椅子の指導をしていただきました。参加は6名で車椅子の操作に取り組み、戸外での実習は真剣で、運転次第では安全が確保されることを改めて認識しました。子どもたちに指導する上での留意点なども学習しました。学校から要請があればいつでも対応できます。

★※※【公園に健康器具を】—————NO4※※★

三好 桂子 (SA13期)

4月26日健康器具担当メンバーは南千里庁舎の『緑化公園室』を訪ねて早川課長、福田両氏に吹田市議会議員木村氏を交えて『健康器具』設置についての懇談会をもちました。その席上で、今後の活動について具体案を出すようにと要請がありました。私たちが作成したものは、具体案とまではいかないのですが、今すぐできるもの(既に実践中もある)をまとめて提出しました。今後の活動について

∞∞『公園を見守ろう会』を結成して活動いたします∞∞

1. 既存の健康器具及び児童遊具の使用頻度、公園の利用度も合わせて調べる。(すでに実施中)
2. 健康器具の使い方の説明板の整備(すでに提出済)
3. 使い方説明板は写真を参照
4. 無理なく移動できる範囲内の公園を1カ月に一度は点検する。自分たちの目でわかる範囲内でネジの有無、塗装状態などの補修について(専門知識がなくても判断できるもの)。
5. チラシをつくり、使用している人に配布して、不具合などあれば連絡していただく(チラシ作成については、早川課長に相談する)。
6. 正しい使い方についての講習会を開く。体育振興協会、高齢者グループなどに呼びかけて一緒にする。

∞∞『公園課に』∞∞

1. 説明板に連絡先を明記して設置する(写真には、連絡先の明記がない)。
2. 健康器具、児童遊具の設置されている公園を吹田市のHPにのせる。
3. 健康器具、児童遊具の設置されている公園を市報吹田にのせる。

4. 地域高齢者グループに知らせる。
5. 公民館、駅などの公共施設にポスターを貼る（モデルはSA会員）。
6. 使用されていない遊具については撤去してもいいのではないかと（当時は子どもが小さくて使用していた）。
7. 児童の利用が極度に少ない公園には、児童遊具より健康器具の設置を検討する。

▼▼▼ 歌 体 操 と 私 ▼▼▼

佐藤 百合子 (SA10期)

私が歌体操に興味を持ったのは、知人が歌体操を始め、一度会場に来るように誘ってくれたことに始まる。その頃吹田では、桑原さんという女性が精力的に歌体操活動をしていました。彼女はとても熱心で、市内何箇所かに会場をかまえ、次々に新しい歌体操を展開されていた。歌体操は、楽しく体を動かす手段だと思えるようになったのは彼女のおかげである。残念ながら彼女は間もなく引越をされ、しばらくして亡くなられた。

吹田には SA 養成講座の拠点があり、そこで歌体操の指導をしていたので、歌体操活動に参加している人は多い。私たちは「イン吹田いきいき歌体操グループ」という団体を結成して、市内各所の公民館で高齢者を対象に、歌体操活動をしている。

介護保険の導入で特別養護老人ホームや老健がふえ、私たちの仕事もふえた。私は津雲台にある「つくも」という老健施設や、「いのこの里」という特養で歌体操をするようになった。「イン吹田いきいき歌体操グループ」は養成講座等で歌体操の勉強をした人ばかりで結成している。老人施設で歌体操をしようと思えば、有資格者だけでは足りないと考え、私は他のボランティア活動をしている人に呼びかけて、積極的に老人施設で歌体操をするグループを作った。施設とはいえ比較的元気な人の多い「つくも」など、50人ほどの高齢者と歌体操をすると、こちらが元気をもらって帰ることもある。歌うこと、身体を動かすことの好きな私には、うってつけのボランティアだと思っている。

私が作った「みのりの会」という歌体操グループは現在、在籍者22名。前述の二施設のほかに、「ハピネス」という特養でも4名ほど活動しており、多いところは10名ほど、少ないところでも4名ほどで活動している。そのほか、街角デイでも自分の老人会でも歌体操活動をしており、独居老人の昼食会に招かれて歌体操をご一緒することもある。

健康な高齢者を対象とした活動も、会員がそれぞれの地域でしている。彼らの祖母とも言える年齢の会員が指導すると、若者たちの気持ちもほぐれ、家族的な雰囲気がかもし出されるようだ。歌体操はあらゆる局面で、人間関係の潤滑油ともいえるべき存在になっているのではと思うこのごろである。

▶▶▶ SA 吹田会員名簿 追加・訂正の案内 ▶▶▶

吹田市 (2004年4月21日現在・総会資料として配布以降)

第1ブロック追加

21 松江たかゑ 12期福祉 吹田市藤白台1-2-B27-205
TEL06 (6872) 5900

第2ブロック追加

23 小笠原晶子 12期福祉 吹田市竹見台1-C27-1305
TEL06 (6834) 3048

第1ブロック訂正

5 中村みち子 D35-513 → D35-313

18 奥谷英夫 6836-6870* → 6836-6870 (TEL)
6836-6871 (FAX)

第3ブロック訂正

11 中内和恵 6878-4718 (TEL) → 6878-4718 (TELとFAX)

第4ブロック訂正

20 瀬野文 6386-1658 (TEL) → 6386-1658 (TELとFAX)

吹田 SA 活動予定 (6月～8月)

- 6月2日(水)・9日(水) 藤白台チャレンジタイム 藤白台小学校
6月5日(土) 「にぎやかネット」開講 山田東中学校
北山田小学校(毎月第一土曜日)
6月10日(木) 日本語知ろう・学ぼう・お話しよう「やまびこ」 北千里公民館
10時～12時
6月12日(土) 市民塾例会 北千里公民館 10時～12時
6月19日(土) 環境教育フェア メイシアター 10時30分～15時
6月19日(土) いのっこ祭り
6月19日(土) 「竹の子クラブ」山田第3小学校
7月8日(木) 日本語知ろう・学ぼう・お話しよう「やまびこ」 北千里公民館
10時～12時
7月10日(土) 第6回ミニ文化交流会 桃山台小学校 1時30分～4時
7月25日(日) 吹田第一小学校夏祭り 15時～17時
8月2日(月)～6日(金) 竹見台児童センター おもちゃづくり

🎵🎵ご案内🎵🎵

◎『SA吹田』の現状と活動について・・・活動状況を紹介したA4チラシを5月号会報と一緒に配布しています。主な活動をまとめています。読みやすく大きな活字を使っています。グループについての説明の際にご活用ください。

◎シルバー通信 第34号・・・大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会発行の会報です。他の地域の行事・活動状況や会員のボランティア活動などが紹介されています。

編集後記

今月から17期のシルバーアドバイザー養成講座が始まりました。吹田市の方は北部講座(吹田市)で28名、南部講座(堺市)で1名、あわせて29名の方が参加されています。5月はおもちゃづくりをはじめ参加行事が大変多い月間でした。SA15周年の『シルバー通信』特別記念号を今秋発行いたしますので、研修当時の思い出・講座終了後の地域活動についての投稿をお願いします。